

事務所:〒270-1143
我孫子市天王台4-3-11
TEL/FAX:04-7183-6700
自宅:青山台4-2-14

こんにちは 我孫子市議会議員

かい俊光



3月議会にて代表質問しました!! 「我孫子の成長戦略を」

気持ちを込める為
原稿は見ません

一、＜成長戦略を考えた3本の矢の政策は＞

1、積極的な企業誘致を

(ア) 平成24年11月に作成された「我孫子市企業立地調査」を検査し企業立地担当課を設置したが、企業誘致後進地である我孫子市は、優遇制度大胆な用地、建物への補助金、固定資産税の軽減策が必要なのでは→街の活性化に企業誘致。優遇制度は必要不可欠なので検討

(イ) 我孫子は人材の宝庫であり、多くの市民の助けを借りて、我孫子に合った企業に来て頂きたいと考えている。歩合制での企業誘致臨時職員の採用などは→嘱託職員採用や専門職員を採用している事例を参考。企業立地方針策定委員会で検討

(ウ) 「我孫子市企業立地調査」のアンケートによると、14社のアンケート中5社が大規模商業施設店舗施設の立地を検討。アンケートの考察でも卸売り、小売業では、本市は「購買力」「集客力」で周辺市町村を上回っている。街の賑わいのためにも、商業施設の誘致は早急の課題では→商業施設がなく週末の買い物は市外が6割、市内での買い物を進められるようにしていく

2、あびこ型農業の推進

(ア) 我孫子の地産地消の中心は、農産物直売所あびこんで、黒字の経営状況となった。地産、地消事業の主要な位置づけとして、商業ペースでの更なる新しい展開も視野に入れなければ。来客するよう、建屋の配色のリフォーム建屋屋上にトマトやニンジン、ホウレンソウといった野菜のオブジェを設置等、ハード面の充実を考えると→H25年度中を目途に見直して、必要に応じ、リフォームを

(イ) 「道の駅しょうなん」は平成22年で113万人も来客があり、かたや我孫子の農産物直売所は、「やや不満、大変不満」と答えた方が16.8%もいた。安心感に対する評価は高いのだが、品ぞろえに対する不満が41.3%もある。品ぞろえが問題。あびこのソフト面での充実は→そこでしが買えない物、更なる品ぞろえの充実。あびこ連絡協議会を活用し、改善に努めていく

3、観光立市を目指して

(ア) 観光立市を目指す意味で、観光振興計画(案)の制定は素晴らしい。まずは我孫子の認知度アップのためにも、動画サイト観光PR動画や、ustreamでの生放送、スマホの我孫子専用アプリ開発などを→「アビシルベ」と連携し

の方針を見極めながら、条例の効果や有効性等を検討

四、＜抜群のランニング環境を生かして＞

1、手賀沼でジョギングやウォーキング、またサイクリングを楽しむ方をターゲットとしたシャワールームを休憩所の設置については、観光振興計画(案)アクションプラン30について書かれており画期的→手賀沼周辺の賑わいの一環



ながら観光PR動画を利用してイベントのリアル動画など (イ) フィルムコミッションについて。専門のHPでのバナーをつけたリ、専門ページ

をつくる、担当者を置くなどの施策をしてはいかがでしょうか。平成27年からの取り組みになっているが遅いのでは→前倒してH25年度から問い合わせ窓口を一本化 (ウ) 観光キャラクター「手賀沼のうなぎさきん」の活用は本当に重要に観光、売り込みに生かしていくのか。→小学生には人気。2/5からtwitter。2/24から着ぐるみ開始

二、＜職員給与の考え方は＞

1、公務員の給料は削減ばかり進むと、大災害などの発生で、行政対応、市民の安全確保に大きな支障が。民間給与が上がっていく中、職員人件費の削減、給付人件費の削減の取り組みは→給与水準の適正を考え、人を大事にしながらも、バランスを考えていく

2、地域手当を含めた給与というのは、我孫子市内にお勤めの国家公務員の方と比較しての給与。こちらで考えたときは平成22年度は98.8で県内25位、平成23年度で99.0ポイントだということ。地域手当を含めたラスパイレス指数についての考え方については→地域手当を基準にしたラスパイレス指数という考えもあり、この数値も広報などで周知させていく

三、＜地域防災について＞

1、連携が十分ではないので、学校単位で自治会、地域企業、自治会等を巻き込んだ総合防災訓練の実施は→総合防災計画で、HUGを取り入れ、自主防災組織と連携を取り、避難所単位で広く参加するような防災訓練も検討

2、過度の個人情報保護は弱者の命や身の危険も脅かす。災害弱者の情報提供のあり方について。緊急時の高齢者、特に独居老人の居場所や情報が伝わり、自治会や福祉団体やNPO法人にスムーズな活動ができるような制度設計を→情報把握や提供の具体的な手法が問題。国

として、複合施設の一部として実施できれば 2、観光地や特産グルメをランニングして移動しながら食べ回るとい「ランツーリズム」は、若い女性を中心に盛り上がっている。観光の一環として検討しては→我孫子はランニングに適した環境。ランツーリズムは外部団体や商工業者と連携し、十分研究していく。

白山中学校の調査書記入ミスについて

我孫子市教育委員会で内申書記入ミスの不祥事がありました。内容は白山中学校にて、2年次のクラス替えの際、1年次の理科に数学を、体育を技術家庭科の成績に間違えてコピーして貼り付けてしまったというものが発端。これは、保護者の高校への情報開示請求で分かりました。また、部活動等の記録欄に、英語・漢字検定が記載漏れ、「級」の誤記載もありました。白山中では、科目の点数のミスが114人検定資格などの誤記載・記載漏れが8人、久寺家中では、点数の記載ミスが4人、資格記載漏れが1人判明しました。

市教委では合否の再判定してもらえるように県教育委員会にて再検定してもらえるように要望した結果、追加合格者が市外の受験生で出ております。

また、白山中学校の生徒には内申書のコピーを配布し、他の5中学校については、希望者に開示をしました。

市教委では再発防止の為、学識経験者、市職員、学校教員など10人程度で調査チームを編成することを決定しております。

また、内申書の記載内容の一部を事前に保護者に開示して確認を求める方針も決めています。私は教師の責任を保護者に任せるのは疑問だと思っています。なお、横浜市教委は、通知表で単純な誤記載が相次いだため2012年7月、児童・生徒側に確認してもらおうよう小中校に指示。「責任転嫁だ」「教師の使命感の喪失につながる」などと、教育委員や市議らも批判し、市教委は同11月に方針撤回しています。

<市政について>

● 柏・我孫子花火大会 in 手賀沼が8月3日に開催。予算も計上しています。

● 我孫子市の人口は、23年4月から25年1月末までの1年10か月間で、約2,100人減少し、深刻。昨年11月から開始した転入・転出者に対するアンケート調査の分析を行い、若手職員などで構成する定住化策の検討プロジェクトチームを設置

● 子どもが欲しいと望んでいても子宝に恵まれず不妊治療を受ける夫婦が増加しているが、不妊治療は医療保険の対象外で治療費が高額。経済的負担軽減の為、4月から特定不妊治療費の助成1回の治療につき5万円を限度に助成。

● 保育園の待機児童ゼロの堅持を続行するため天王台地区で、26年4月に定員60人の新しい私立保育園を整備

● 太陽光発電システム補助については、来年度300件程度の補助を目標に拡充

● 手賀沼終末処理場への4市1組合の放射性物質を含む焼却灰の搬入量について

(これまでの累計)		搬入量	袋数	ベクレル数	(搬入日数)
合計 (濃度は最大値)	松戸市	51.97	85	12,500	10
	柏市	151.10	241	40,000	26
	流山市	177.85	243	13,700	32
	3市合計	380.92	569	40,000	36

● 放射能対策経費の推移

平成23年度 2億6148万円

平成24年度 6億8977万円

平成25年度 6億2894万円

震災前の安心できる放射能の環境に戻すという思いを、放射能対策特別委員会でも述べています。保育園や幼稚園、小中学校の除染については、今年の9月末までにすべての施設で完了。公園の除染は24年度の除染工事で芝の剥ぎ取りを行った公園の復旧を含め、秋頃までにすべて完了させる予定。

桜田義孝政経セミナーにおきまして、7月の参議院選挙の候補予定者として、現職の石井準一参議院議員、そして現八千代の豊田俊郎市長の紹介と挨拶。石井氏は、自分の生い立ちから、政治家を志したきっかけ等を、豊田市長は、市外でご挨拶をするのは初めてだということでしたが、千葉・柏道路の有益性について熱く語ってくれました。自民党も力強い候補予定者を揃えたと思います。



左から豊田氏、石井参議院議員、桜田代議士

1972年 7月23日 生まれ (楽観的なO型)

1995年: 慶応義塾大学法学部政治学科卒業

1995年: ヤオハンジャパン(株)入社

2004年: 衆議院議員桜田義孝公設秘書

2007年: 我孫子市議会議員初当選

全国若手市議会議員の会千葉ブロック会長

◎趣味: ランニング(フル3時間12分) 読書(漫画も)

◎マイブーム: ラーメン食べ歩き、自転車、パソコン

・自民党我孫子市部広報部長教育福祉常任委員/放射能対策特別委員/農業委員/全国若市議千葉ブロック会長/

E-mail : info@kai-toshimitsu.com

☆『生き甲斐 やり甲斐、育て甲斐』